

## 令和5年度 高等学校等給付奨学生募集要項（臨時）

### 1 推薦（応募）資格

本年度、宮崎県内の高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部・高等専門学校（1～3年）・専修学校高等課程に在籍する生徒とする。

### 2 推薦（応募）条件

家庭の事情により学費支弁困難と認められ、向学心に富み、かつ学業に耐える者で、校長の推薦をうけた生徒。

### 3 募集人数

各校 1名とする。  
但し、分校及び定時制（昼間・夜間）、通信制の課程を有する学校については、それぞれの課程等から1名ずつを推薦することも可とする。

### 4 給付金額

奨学生一人に対し 5万円を給付する。

### 5 交 付

給付金は弘済会が学校へ持参（振込は要相談）し、校長から生徒本人か保護者に手交する。（令和6年1月中旬以降）

### 6 申込（申請、応募）期限

令和5年11月24日（金）～12月20日（水）

### 7 提出書類

(1) 奨学生申請書

(2) 校長の推薦書 各1通

※ 書類の作成に当たっては、別紙「高等学校等給付奨学生推薦書を記入するに当たっての留意点」を踏まえること。

特に、家庭の経済的事情については、詳細に記すこと。

### 8 書類提出先

〒880-0841 宮崎市吉村町曾師前甲3158-1  
公益財団法人 日本教育公務員弘済会宮崎支部  
TEL (0985) 78-0055

### 9 奨学生の採用決定等

選考委員会の選考を経て、日本教育公務員弘済会宮崎支部支部長が決定する。その結果については在籍する校長を通じて本人に通知する。

### 10 給付金の返還

次の事項のいずれかに該当したときは、直ちに給付金を返還するものとする。

(1) 給付金を奨学目的以外に使用したとき。

(2) 虚偽の申請、その他不正な手段によって給付を受けたことが判明したとき。

(3) その他奨学生としてふさわしくない行為があったとき。

### 11 その他

在籍3年間のうち、1回のみ給付とする。

年度末には奨学生本人の成果報告書の提出を要する。

※

(給奨学様式1)

決定番号						
決定年月日	令和	年	月	日		

## 給付奨学生申請書

令和 年 月 日

公益財団法人 日本教育公務員弘済会  
 理事長 岩田 將之 様  
 宮崎支部 支部長 志摩 俊明 様

貴会募集の高等学校等奨学生としてご採用いただきたく、申請します。  
 また、下記「個人情報の取扱いについて」の事項を確認し承しました。

生徒	フリガナ			生 年 月 日
	氏 名	Ⓜ		平成 年 月 日 (満 歳)
	学校名	高等学校 高等専門学校 中等教育学校 高等部 専修学校高等課程	全日・定時・通信  学年	令和 年 入学  令和 年 卒業見込
親権者	フリガナ			
	氏 名	Ⓜ		
	現住所	〒		TEL ( )
給付申請金額	50,000 円	その他	所得証明書(前年分の源泉徴収票「写」、確定申告「写」または納税証明書等)の提出をしていただく場合があります。	
申請理由				

- (注) 1. 生徒欄は奨学生本人が自筆してください。  
 2. 申請理由欄には、家庭の経済的事情と給付金の使途を記入してください。  
 3. 「個人情報の取扱いについて」  
 ●当会は、適正に取得した個人情報を当会の奨学事業の運営のために利用します。  
 ●当会の個人情報の取扱いについては、当会ホームページ(<https://www.nikyoko.or.jp>)をご覧ください。

※印欄は記入しないでください。

(給奨学様式 4)

## 高等学校等給付奨学生推薦書

令和 年 月 日

公益財団法人 日本教育公務員弘済会

理事長 岩田 將之 様

宮崎支部 支部長 志摩 俊明 様

学校名 \_\_\_\_\_

校長名 \_\_\_\_\_ 印

下記の生徒を貴会の高等学校等給付奨学生として推薦いたします。

### 記

学 年	第 学 年	
氏 名		
住 所		
親権者氏名		
推薦理由 (経済的理由も必ず ご記入ください)		
担当者 所属・氏名 (推薦書等について、お答えいただける方)	所 属	担 当 者 氏 名
		電話番号 :

【高等学校等給付奨学生推薦書を記入するに当たっての留意点】

(給奨学様式4)

高等学校等給付奨学生推薦書

令和 年 月 日

公益財団法人 日本教育公務員弘済会  
理事長 岩田 将之 様  
宮崎支部 支部長 志摩 俊明 様

学校名 \_\_\_\_\_

校長名 \_\_\_\_\_ 印

下記の生徒を貴会の高等学校等給付奨学生として推薦いたします。

記

学 年	第 学 年	
氏 名		
住 所		
親権者氏名		
推薦理由 (経済的理由も必ず ご記入ください)	<p>「推薦理由」の記入に当たっては、以下の点にご留意ください。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 申請者本人の申請理由と校長の推薦理由が整合するように書いてください。</li><li>2 対象生徒の学業に取り組む姿勢や態度、成績等、また、人となりや普段の生活態度等の状況がわかるように具体的に書いてください。</li><li>3 この事業の目的は、「学費支弁困難」の解消です。学費支弁上、どんな困難があるのか、給付される奨学金をどんな学費にあてさせようとしているのかを具体的に書いてください。</li><li>4 本事業を活用するほとんどの生徒については、高等学校等の就学支援金制度により、授業料の実質的な負担はないと思われます。したがって、「授業料の納入にあてる」との表記は避けてください。なお、記載する必要がある場合には、必ず説明を加えてください。</li></ol> <p>※ 上記のことを踏まえ、対象生徒に対して、記載する内容を具体的に にご指導していただいた上で、「給付奨学生申請書」をお渡しください。</p>	
担当者 所属・氏名 (推薦書等について、お答えいただける方)	所 属	担 当 者 氏 名
		電話番号：

※記入しないでください

給付 決定番号	
------------	--

(給奨学様式 13)

## 給付奨学生成果報告書

令和 年 月 日

公益財団法人 日本教育公務員弘済会理事長 様  
公益財団法人 日本教育公務員弘済会宮崎支部長 様

フリガナ 奨学生氏名 印	学生 住所	〒  TEL ( )	
学校名  高等学校	奨学金の主な用途		
	給付金額  5万円	(例)校納金5万円等	
学習成果報告 (400文字程度)			

年度末までに日本教育公務員弘済会宮崎支部に提出してください。

(給奨学様式8)

## 給付奨学金受領書

年 月 日

公益財団法人 日本教育公務員弘済会  
理事長 岩田 將之 様  
宮崎支部 支部長 志摩 俊明 様

学校名 \_\_\_\_\_

奨学生氏名 \_\_\_\_\_ 印

金 50,000 円也

上記金額を奨学金として受領しました。